

～八木 健の句・・・

終生を夜勤に励み油虫

終生は習性にて同病相哀れみの句、しかし、昨今の就職難は人間を憐んでいるかも。夜勤手当を弾まれても命がけ。人間も油虫並かそこに滑稽がある。

ジャンケンの三極どれもチョコキを出し

紙の原料の三極。
その紙にチョコキなるはさみを出して、みんなに切られた紙の掌の痛ましさと勝ち誇ったハサミ。
切る側、切られる側に人の世の運、不運を見る。

穴だけの眼に睨まれて目刺食ふ

無慈悲なことをしたのも人間。
それを美味しいと食べているのも人間、魚は人間に食べられて成仏するという人間側の言い分。因みに私は魚嫌い。
観音様のみ心は持ち合わせてないが、ふっと小さな魚への憐れみを感じさせた句。ぽっかりと空洞になった鰯の眼に最後の抵抗がクローズアップ